

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 28 日作成)

小委員会名	免震構造小委員会	主 査 名：小林正人 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：長島一郎
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	免震構造の大振幅地震動への対応の考え方、健全な普及に資する成果の提示 初年度：免震構造に関する現状分析と課題抽出 2 年度：大振幅地震動への対応に関する技術情報および考え方の整理 3 年度：大振幅地震動に対する各種対応策の評価と刊行物の編集 4 年度：過去 3 か年の活動成果のまとめ、刊行物の刊行および講習会の開催	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：小林正人 (明治大学) 幹事：近藤明洋 (鹿島建設)、濱口弘樹 (竹中工務店) 委員：高山峯夫 (福岡大学)、菊地 優 (北海道大学)、人見泰義 (日本設計)、中西規夫 (日建設計)、三輪田吾郎 (大林組)、福喜多輝 (清水建設)、荻野伸行 (熊谷組)、藤山淳司 (大成建設)、加藤秀章 (ブリヂストン)、犬伏徹志 (神奈川大学)、阿部貴秀 (東京電力ホールディングス)、中西 力 (スターツ CAM)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2017 年度予算	280,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	1. PD：免震・制振技術の現状と将来展望 — 大振幅地震動を見据えて (建造物の振動制御小委員会と共同) 参加者数 438名 『構造部門(振動)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の計画に従い、大会にてPDを開催。 2. 最新の免震技術とその課題の集約、熊本地震等における建物挙動の把握
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会活動を活性化するための若手委員の育成 2. 『免震構造設計指針 (英語抄訳版)』 デジタル・オンライン版の販売促進